

事後評価シート

県土整備部

番号	事業名 箇所名	市町村名	事業概要	事業期間			事業費 (百万円)	対象 理由	事後評価の結果 2	総合評価	担当課	特記事項
				着手	1 再評価	完成						
	道路事業 国道218号 小峰工区	延岡市	L=870m W=6.0 (10.75)m	H14	-	H23	1,305		<p>【事業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東九州自動車道延岡ICのアクセス向上 ・安全で円滑な交通の確保 ・歩行者・自転車等の安全確保 <p>【事業効果の発現状況】</p> <p>線形不良区間を改良したことにより、正面衝突や横転事故などの事故が減少し、安全で円滑な交通が確保された。また、歩道を整備したことにより、歩行者や自転車の安全が確保された。</p> <p>線形不良区間の事故発生件数</p> <p>改良前(H10～H14) 4件 改良後(H25～H27) 0件</p> <p>【事業による環境の変化や環境保全】</p> <p>盛土が発生することから法面緑化を実施し、現在は周辺の植生にもなじんでいる。</p> <p>【施設の維持管理状況】</p> <p>適正に維持管理されており、道路管理上の問題は無い。</p> <p>【今後の事業評価の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、延岡ICのアクセス向上や安全で円滑な交通が確保されるなど、所定の効果が発現しており、更なる事後評価の必要性はないものと考えられる。</p> <p>【改善措置の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、線形不良区間の解消や歩行者等の安全確保が図られており、今後の改善措置の必要性はないものと考えられる。</p> <p>【同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性】</p> <p>特になし。</p>	事業効果が認められる	道路建設課	特になし

(対象理由) 全体事業費が基準額以上であり、かつ事業完了後一定期間が経過した事業再度、事後評価の必要があると判断した事業

- 1 再評価の実施年度については、直近のものを記載すること。
- 2 事後評価の際には、出来る限り客観的な数値を記載すること。